

FAX 番号

会社名 ## 介護予防事業ご担当者様

自立社会構築のための機器普及プロジェクト

(NPO 法人高齢市民が活躍するための社会技術研究会)

会員募集中

◎ 福祉医療機構事業報告書ご提供のお知らせ(地域で誰でもできるリハ手法)

平成18年度 WAM 高齢者・障害者福祉基金助成事業「自立生活を可能にする・体に良い創動運動講演会開催事業」マニュアル(後援:神奈川県社会福祉協議会・茅ヶ崎市・茅ヶ崎社会福祉協議会・藤沢市社会福祉協議会)。全講師の講演予稿を掲載した WAM 提出用報告書に、若干の残部がありますので、ご希望のご施設様へご提供します。

概要:可能な限り多人数の高齢障害者の日常生活が「介護・依存ではなく、自立する」ことを目指し、導入が容易で、効率的なプログラム化創動運動のマニュアル

ご希望のご施設様は封筒に500円分切手を同封の上、報告書希望と明記してお申し込みください。

講師リスト:牛澤賢二産業能率大学教授、牧田光代新潟医療福祉大学教授、白澤卓二順天堂大学教授、高田横浜国立大学教授、木村哲彦国際医療福祉大学教授、鈴木勝貴鈴木運輸社長

◎ 第11回バイオフィリアリハビリテーション学会大会

会期 2007年8月24日～26日

参加者募集中:参加費 5000円

会場 横浜国立大学工学研究科大学院棟 (<http://www.biophilia.info/yokohama/>)

8月24日

プレコンgres研究会「有意差とは何か」牛澤賢二(産業能率大学教授・統計学)

8月25日

基調講演

高田 一(横浜国立大学工学研究院教授)(工学博士)

川澄 正史(東京電機大学 未来科学部教授)(工学博士)

川合 秀治(社団法人全国老人保健施設協会会長)

一般講演 6題

公開講座(無料:午後2時より開催)

1. 社会保障制度改革の動向とリハビリテーション

伊藤利之 横浜市リハビリテーション事業団 顧問

2. 「現在の福祉と福祉用具について」

村尾俊明 財団法人テクノエイド協会 常務理事

3. 「日本のリハビリテーション事始」

木村哲彦 国際医療福祉大学 教授

8月26日(第11回バイオフィリアリハビリテーション学会大会研修会)

◎ プログラム化創動運動研修会・滝沢恭子(湘南健友会長岡病院理学療法士)他、その他前記マニュアルの説明もあります。

後援 厚生労働省・横浜市健康福祉局・

財団法人テクノエイド協会・社団法人全国老人保健施設協会・社団法人日本理学療法士協会・社団法人日本作業療法士協会・日本リハビリテーション工学協会・日本生活支援工学会・株式会社日本経済新聞社

請求先・連絡先:文部科学省指定研究機関バイオフィリア研究所)

251-0871 神奈川県藤沢市善行7-5-4 FAX 0466-81-8815

E-Mail takizawa@biophilia.biz <http://www.biophilia.biz/>